

令和4年（2022年）3月1日

0123 アート引越センター

アート引越センター株式会社

未来の引越を描いたアニメーションムービー
『#05_引越で笑顔に』篇

3月1日(火)より公開!

花澤香菜さん、石田彰さん、豪華声優を起用!

アート引越センター株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：寺田政登）は、未来の引越を描いたアニメーションムービー最新作『#05_引越で笑顔に』篇を3月1日（火）より当社公式HPおよび公式YouTubeチャンネルにて公開します。



引越のお手伝いをしていたいずみちゃんが目にしたのはペットを探すお客さまの姿。アーボットといずみちゃんはお客さまと協力して搜索します。はたして、二人は無事にペットを探し出し、お客さまを笑顔にすることができたのでしょうか。

そして、屈託のない笑顔でアーボットと楽しそうに話すいずみちゃんを見て、スランプに悩んでいる主任の気持ちにも少し変化が訪れたようです。物語はどう進んでいくのか、詳しくは本編をご覧ください。

アニメーションのキャラクターボイスは未来の引越ロボット「アーボット」を「新世紀エヴァンゲリオン」（渚カヲル）や「銀魂」（桂小太郎）等に出演された石田彰さん、「いずみちゃん」を「はたらく細胞」（赤血球）や「PSYCHO-PASS サイコパス」（常守朱）等に出演された花澤香菜さんが演じています。こちらの豪華声優にも是非ご注目ください。

当社では今後も「暮らし方を提案する」企業を目指し、常に新たな取り組みにチャレンジし、より多くのお客さまにお喜びいただけるように努めてまいります。

アニメーションムービーに関する概要につきましては、次項以降をご参照ください。

【アニメーションムービー概要】

タイトル	「#05_引越で笑顔に」篇	
公開日	3月1日(火)～	
公開場所	https://www.the0123.com/anime/	
制作スタッフ	クリエイティブ・ディレクター プランナー/コピーライター コピーライター マネージャー デザイナー クリエイティブ・プロデューサー アカウント・エグゼクティブ 監督 キャラクターデザイン サブキャラクターデザイン 脚本 プロデュース/アニメーション制作 音響制作 声優 エンディングテーマ曲 「あげるね!～アートなハートで～」 作詞・作曲 編曲 歌	若林 哲也 (シェルパ) 川上 毅 山下 修平 (シェルパ) 森 章 (ADEX 日本経済広告社) 楠木 愛子 (シェルパ) 越智 遥 (シェルパ) ブルーワー マリア ガブリエラ (シェルパ) 大槻 泰弘 (ADEX 日本経済広告社) 泉 勝治 (ADEX 日本経済広告社) 山田 爽太 (ADEX 日本経済広告社) 阿保 孝雄 堀 元宣 安食 圭 筆安 一幸 スタジオバインド 田中 理恵 (マジックカプセル) いずみちゃん / 花澤 香菜 アーボット / 石田 彰 お客さま / 渡谷 美帆 男の子 / 大月 玲奈 ソラ / 三輪 夏紀 小坂 明子 富永 航大 ナカタ カスミ

【キャスト】

いずみちゃん : 花澤 香菜 (Kana Hanazawa)

2月25日生まれ 東京都出身

主な出演作は、『はたらく細胞』(赤血球)、『物語』シリーズ(千石撫子)

『PSYCHO-PASS サイコパス』(常守朱)、『鬼滅の刃』(甘露寺蜜璃) など。



アーボット : 石田 彰 (Akira Ishida)

11月2日生まれ 愛知県出身

主な出演作は、『新世紀エヴァンゲリオン』シリーズ(渚カヲル)

『昭和元禄落語心中』(八代目 有楽亭八雲/菊比古)、『銀魂』(桂小太郎)

『劇場版「鬼滅の刃」無限列車編』(猗窩座) など。



「#05_引越で笑顔に」篇 ストーリーボード①



アート引越センター本社。
肩を落としている主任が
息抜きしようとカフェラウンジに向かっている。



カフェラウンジ。
雲がゆっくり流れ、雲間から午後の陽が射す。
その日のいずみちゃんの活躍ぶりを讃えるアーボットに、
いずみちゃんが謙遜している。



(以下回想シーン)
引越作業中のいずみちゃんとアーボット。
すると、女性のお客さまが玄関から出てきて
「ソラ～、どこ～?」と呼びかけている。



いずみちゃんが事情を尋ねると、
「キャリーに入れようとしたら猫が逃げちゃったの」と
説明するお客さま。
いずみちゃんとアーボットも手分けして探すことに。



名前を呼びかけながら、ホバートラックの車体下や、
公園のすべり台など探してみるも、見つからない。



植え込みの中をのぞき込み、ソラを探すお客さま。
いずみちゃんとアーボットも合流する。
お客さまがふさぎ込んでいると…
建物屋上からソラの鳴き声が!

「#05_引越で笑顔に」篇 ストーリーボード②



走り出す3人。
建物の正面に駆けつけると、
屋上から降りられなくて怯えているソラを見つける。



震えるソラを、
動揺した表情で見つめているお客さま。
「私が迎えに行きます」とアーボットが
ホバーキャリアに向かう。



アーボットを乗せたホバーキャリアが
勢いよく進み出し、屋上へ上昇していく。
怯えるソラに「もう大丈夫ですよ」と声をかけながら
手を伸ばすアーボット。



威嚇していたソラも
「怖くありません」と必死に呼びかけるアーボットに
段々と落ち着きを見せ、恐る恐る前足をのばす。



次の瞬間、下半身が滑ってしまい
落下してしまうソラ！
ソラを追いかけてアーボットも降下していくも、
木にぶつかり、さらに手前に飛んでいってしまう。



すると、『エコ楽ボックスAQUA』を抱えた
いずみちゃんが飛び出してきて、
落下したソラを危機一髪のところで受け止める。

「#05_引越で笑顔に」篇 ストーリーボード③



『エコ楽ボックスAQUA』の液体の中で、
呆然としていたソラが身体を起こし
「ニャアア?」と鳴く。ホッとするいずみちゃん。



陽光に照らされた木の葉が舞い散る。
ソラを抱き上げるお客さま。
降りてくるアーボットを見上げるいずみちゃん。
親指を立て微笑むと、アーボットも応える。



お客さまが少し涙目になりながら、
ふたりにお礼を言っていると、
ソラがブルブルと頭を振り、
思わずみんなが笑ってしまう。
(以上回想シーン)



カフェラウンジに主任が入ってくる。
コーヒーを入れながら、楽しそうなふたりの会話を
耳にして「私も今の仕事を始めた時はあんな風に
屈託なく笑えてたっけ…」と心でつぶやく。



眼下の街を見つめながら、いずみちゃんが
「引越っていいね。私も将来、こんな風に
誰かを笑顔にできる仕事がしたいなあ…」と
アーボットに話す。



「できますよ、きっと。
そうしたいと願って努力すれば、必ず」と応えるアーボット。
光に照らされるカフェラウンジ。
ふたりを見つめながら、
「誰かを、笑顔に…」とつぶやく主任。

#6につづく